

変 更 内 容 公 表 書

10

契約の相手方	[名称] 株式会社 坂下組 [所在地] 宮崎県小林市細野391番地1
工事名（案件名）	令和6年度（繰越）その他公共施設・公用施設災害復旧事業 野尻町有機センター 排水路災害復旧工事
履行場所	小林市野尻町東麓字中須地内
種別	土木一式
工事概要 （業務委託概要） ※ 変更後（変更前）	施工延長L=80.0m(80.0m) 布製型枠水路A=270㎡(250㎡) 水路撤去据付L=0m(27.0m) 水路据付(U-I型300)L=16.7m(4.0m) 1号型溜桝工N=1基(1基) 水路据付(MK)ボーン400)L=5.0m(6.0m) 現場打軽量吹付法枠工A=490m2(670m2) 木柵工L=10.0m(253.0m) 積苗工(4段積植生土のう)L=0m(92.0m) モルタル吹付工A=580㎡(—)
工事（業務委託） 着手の時期	令和 7年 4月 28日
工事（業務委託） 完成の時期	令和 8年 2月 27日
契約金額	79,820,000円（税込） （変更前 78,650,000円）
変更契約の理由	既存のモルタル吹付水路の取壊しを行う際に、当初計画の範囲外で地山との浮きが見受けられたことから取壊範囲の面積変更を行う。また、法面工においては現場内軽量吹付法枠工にて施工することに加え、上記の面積変更した箇所の一部について現況地山（シラス層）の浸食防止対策として施工方法をモルタル吹付工に変更する。
根拠規定	小林市工事請負契約約款第18条第1項4号

変 更 内 容 公 表 書

11

契約の相手方	[名称] 株式会社 吉行産業 [所在地] 小林市野尻町三ヶ野山1297番地3
工事名（案件名）	令和6年度(繰越) 社会資本整備総合交付金事業(緊急自償) 城ヶ迫1号線ほか1路線 法面整備工事
履行場所	小林市野尻町三ヶ野山字岩瀬口地内
種別	土木一式
工事概要 (業務委託概要) ※ 変更後（変更前）	施工延長L=57.3m(57.3m) 現場打軽量法枠工A=1133m ² (1093m ²) 防護柵工L=45.0m(47.0m)
工事（業務委託） 着手の時期	令和 7年 2月 25日
工事（業務委託） 完成の時期	令和 7年 10月 31日
契約金額	57,407,000円（税込） （変更前 52,378,700円）
変更契約の理由	<p>予期することのできない労務単価等の変動が生じたため、請負代金を変更する。(インフレスライド)</p> <p>既存擁壁存置箇所の形状および品質を確保するために、擁壁切断工を追加する。(t=20cm L=45.4m)</p> <p>出来形確認により、現場打軽量法枠工(A=1093m²→1133m²)およびモルタル吹付(A=52m²→140m²)面積を変更する。また、処分実績により、産廃数量を変更する。(伐根材W=25t→58t、竹W=0→2.1t、竹根0→9.2m³、無筋コンクリートV=66m³→179m³、有筋コンクリートV=21m³→1.5m³)</p>
根拠規定	小林市工事請負契約約款 第18条第1項第4号、第25条第6項

変 更 内 容 公 表 書

12

契約の相手方	[名称] 有限会社 西山建設工業 [所在地] 宮崎県小林市野尻町三ヶ野山2617-3
工事名（案件名）	令和6年度（繰越）農地農業用施設災害復旧事業（補助）1008号 復旧工事
履行場所	小林市野尻町三ヶ野山字野々崎地内
種別	土木一式
工事概要 （業務委託概要） ※ 変更後（変更前）	<ul style="list-style-type: none"> ・復旧延長 L=8.4m（"） ・補強土壁工 A=91.0m²（"） ・U型側溝350布設替工 L=8.4m（"） ・土羽工 A=14.0m²（"） ・1号仮設道路 L=63.0m（"） ・2号仮設道路 L=70.0m（"）
工事（業務委託） 着手の時期	令和 7年 4月1日
工事（業務委託） 完成の時期	令和 7年10月31日
契約金額	12,496,000円（税込） （変更前 13,420,000円）
変更契約の理由	1.当初設計時には盛土材をすべて購入土を利用し施工する予定であったが、現場発生土の三軸圧縮試験を行った結果盛土材として再利用することが可能であったため、盛土材に現場発生土を利用し、不足分のみ購入土を利用する。以上のことから、補強土壁工の一部構造変更及び現場発生土再利用に伴い発生土仮置場への運搬、整地を追加する。 2.現場発生土の三軸圧縮試験について、現場の異なる土質3種類の土質試験を行う必要があったため、当初設計の1試料から3試料に変更を指示する。
根拠規定	小林市工事請負契約約款第18条第1項4号

変 更 内 容 公 表 書

13

契約の相手方	[名称] 有限会社村川水道工務店 [所在地] 宮崎県小林市北西方6758番地3
工事名（案件名）	令和7年度 上水道事業 老朽管布設替工事（岡原地区）
履行場所	小林市細野字岡原地内
種別	水道
工事概要 （業務委託概要） ※ 変更後（変更前）	施工延長L=152.6m（163.1m） 配管延長（PE φ40）L = 152.6m（163.1m） 給水取出N = 14箇所（15箇所） As舗装工A=272.0m ² （195.0m ² ） Co舗装工A=7.9m ² （－） 仕切弁N = 5基（4基）
工事（業務委託） 着手の時期	令和7年7月18日
工事（業務委託） 完成の時期	令和7年10月31日
契約金額	13,359,000円（税込） （変更前 12,886,302円）
変更契約の理由	<p>既設舗装に大きくクラックが入っており当初の舗装復旧幅では現況にとりつかない箇所があり、一部舗装復旧幅を拡幅するために舗装面積を増とする。</p> <p>なお当初予定していた給水取出箇所が駐車場であり、地権者との協議により給水取出が不要となったために1箇所減とする。また、量水器の位置を公道部側に寄せるために民地内のコンクリート取壊し及び舗装復旧を追加する。</p> <p>路線毎の配水管の管理を行うため、起点終点に仕切弁を1基追加する。</p>
根拠規定	小林市工事請負契約約款第18条第1項第4号及び第19条

変 更 内 容 公 表 書

14

契約の相手方	[名称] 西水道電気設備 [所在地] 小林市野尻町東麓1683-19
工事名（案件名）	令和7年度 上水道事業 老朽管布設替工事(川間地区)
履行場所	小林市野尻町東麓字中須地内
種別	水道
工事概要 （業務委託概要） ※ 変更後（変更前）	施工延長 送水管（HPPEφ75）L=160.3m(160.2m) 配水管（HPPEφ150）L=160.4m(〃)
工事（業務委託） 着手の時期	令和 7 年 7 月 23 日
工事（業務委託） 完成の時期	令和 7 年 11 月 7 日
契約金額	15,719,000円（税込） （変更前 15,983,000円）
変更契約の理由	<p>産業廃棄物運搬距離について、打合せの結果当初設計のアスファルト廃材の再資源化施設の受入先が㈱NIPPOと計上していたが、(有)吉行産業までの距離が近い ため、運搬先を変更とする。当初 L=10.2km → 変更L=4.4km</p> <p>当初曲管継手を計上していたが、配管時に自然曲をしたため継手が不要になった。</p> <p>舗装版切断について、当初は本舗装復旧延長の2条で計上していたが、片側は側溝があり切断不要となった。当初 L=323.8m → 変更L=173.7m</p> <p>月単位の週休2日工事実施の意思表示に伴い実績を確認したところ、達成が見込まれるため、週休2日補正係数を通期から月単位に変更する。</p>
根拠規定	小林市工事請負契約約款第18条第1項第4号及び19条 「週休2日工事」実施マニュアル【一般土木・上下水道事業編】

変 更 内 容 公 表 書

15

契約の相手方	[名称] 有限会社 北部開発 [所在地] 宮崎県小林市北西方6481番地58
工事名 (案件名)	令和7年度 交通安全施設整備事業(公適債) 石氷・池ノ原線 舗装打換工事
履行場所	小林市北西方字前原地内
種別	舗装
工事概要 (業務委託概要) ※ 変更後 (変更前)	施工延長 L=206m(160m) アスファルト舗装工 A=1203m ² (1053m ²) 不陸整正 A=1203m ² (1053m ²) 区画線設置(実線) L=321m(320m) 区画線設置(破線) L=85m(160m)
工事 (業務委託) 着手の時期	令和 7年 7月 15日
工事 (業務委託) 完成の時期	令和 7年 11月 21日
契約金額	9, 7 2 0, 0 0 0円 (税込) (変更前 8, 3 0 5, 0 0 0円)
変更契約の理由	後年度の事業推進と早期効果発現を図るため、(当初)L=160mからL=206mに変更する。これに伴い、アスファルト舗装及び不陸整正を(当初)A=1053m ² からA=1203m ² に変更する。 また、月単位の週休2日工事実施の意思表示に伴い実績を確認したところ、達成が見込まれるため、週休2日補正係数を通期から月単位に変更する。
根拠規定	小林市工事請負契約約款第19条 「週休2日工事」実施マニュアル【一般土木・上下水道事業編】

変 更 内 容 公 表 書

16

契約の相手方	[名称] 有限会社 澤田建設 [所在地] 宮崎県小林市野尻町東麓2412番地1
工事名 (案件名)	令和7年度 単独災害復旧事業 第1・4・5号 道路災害復旧工事
履行場所	小林市野尻町東麓字三反地内ほか2地区
種別	土木一式
工事概要 (業務委託概要) ※ 変更後 (変更前)	第1号(野尻湖ダム線) 施工延長 L=3.0m (〃) L型擁壁工(H=2000) L=2.0m (〃) 土のう工 A=1.1m ² (〃) 舗装工 A=11.0m ² (7.2m ²) 第4号(栗巣・大沢津線) 施工延長 L=3.0m (〃) 舗装工 A=4.9m ² (3.0m ²) 法面工(種子散布工)A=3.0m ² (〃) 第5号(内馬場・牟田原線) 施工延長 L=6.0m (〃) L型擁壁工(H=600) L=6.0 m (〃) 舗装工 A=3.0m ² (〃)
工事 (業務委託) 着手の時期	令和7年9月1日
工事 (業務委託) 完成の時期	令和7年12月12日
契約金額	1, 4 7 3, 0 0 0 円 (税込) (変更前 1, 4 2 8, 9 0 0 円)
変更契約の理由	既設構造物の取壊し及び伐根材処分においては、不可視部の形状が当初の見込みと異なっていたため、産廃の実績数量に基づき変更する。また、舗装工については、伐根材処分時に一部隆起した箇所が新たに見受けられたため、当該箇所を含めて復旧することによる舗装面積の変更。
根拠規定	小林市工事請負契約約款第18条第1項4号

変 更 内 容 公 表 書

17

契約の相手方	[名称] 吉村水道 [所在地] 小林市細野4166-6
工事名 (案件名)	令和7年度 上水道事業 老朽管布設替工事(椿ヶ根地区)
履行場所	小林市細野字椿ヶ根地内
種別	水道
工事概要 (業務委託概要) ※ 変更後 (変更前)	施工延長 L=143.3m(144.0m) 配管延長 HPPE φ100 L=143.1m(143.6m) HIVP φ100 L=1.6m(2.0m) 仕切弁 φ100 N=1基(1基) 消火栓・急速空気弁付 N=1基(1基) 給水管取出 N=10箇所(7箇所)
工事 (業務委託) 着手の時期	令和 7 年 8 月 22 日
工事 (業務委託) 完成の時期	令和 7 年 11 月 28 日
契約金額	19,466,000円 (税込) (変更前 15,620,000円)
変更契約の理由	<p>試掘の結果、給水管(2件分)が民地内を通っている事が判明した。よって、給水管の布設替を追加する。</p> <p>試掘及び現場調査の結果、沿線の民家5軒が1本の水道管で給水していることが分かった。当初は1件ずつ給水管を引き込む予定だったが、既設管と同様の配管に変更する。</p> <p>交通誘導員について当初1人配置としていたが道路状況を鑑みて2人配置(前後に1人ずつ)とする。</p> <p>月単位の週休2日工事実施の意思表示に伴い実績を確認したところ、達成が見込まれるため、週休2日補正係数を通期から月単位に変更する。</p>
根拠規定	小林市工事請負契約約款第18条第1項第4号及び19条 「週休2日工事」実施マニュアル【一般土木・上下水道事業編】

変 更 内 容 公 表 書

18

契約の相手方	[名称] 有限会社クロニタ [所在地] 小林市北西方4178番地10
工事名 (案件名)	令和7年度 社会資本整備総合交付金事業 (公適債) 種子田・深草線 舗装打換工事
履行場所	小林市北西方字向江田地内
種別	舗装
工事概要 (業務委託概要) ※ 変更後 (変更前)	施工延長 L=95.5m(95.0m) 舗装版切断 L=24.2m(12.3m) 舗装版破碎 A=620m ² (491m ²) 舗装工 A=620m ² (491m ²) 区画線設置(実線15cm) L=221.0m(190.0m)
工事 (業務委託) 着手の時期	令和 7 年 8 月 26 日
工事 (業務委託) 完成の時期	令和 8 年 1 月 30 日
契約金額	5, 2 0 2, 0 0 0 円 (税込) (変更前 3, 9 7 9, 8 0 0 円)
変更契約の理由	①農道との合流部の舗装がひび割れており舗装状態が悪いため、舗装版破碎・舗装工を変更する。(A=491m ² →A=620m ²) ②実績により不陸整正の補足材厚を変更する。(29mm以上34mm未満→44mm以上49mm未満) ③区画線を実績に基づき変更する。(L=190.0m→L=221.0m) ④畑への路面水の侵入を防ぐため止水壁を追加する。 ⑤月単位の週休2日工事実施の意思表示に伴い実績を確認したところ、達成が見込まれるため、週休2日補正係数を通期から月単位に変更する。
根拠規定	小林市工事請負契約約款第18条第1項第4号及び19条 「週休2日工事」実施マニュアル【一般土木・上下水道事業編】

変 更 内 容 公 表 書

19

契約の相手方	[名称] 株式会社 緒方組 [所在地] 宮崎県小林市細野2026番地1
工事名 (案件名)	令和6年度(繰越)・令和7年度(現年) 社会資本整備総合交付金事業 一本杉・川無線 道路改良工事
履行場所	宮崎県小林市堤字八幡原地内
種別	土木一式
工事概要 (業務委託概要) ※ 変更後 (変更前)	施工延長 L=211.2m(206.2m)(No.5～No.7+10.00 L=50.0m、No.9～No.18 L=161.2m)・切土工 V=4810m ³ (4642m ³)・路体盛土工 V=1409m ³ (1430m ³)・路床盛土工 V=380m ³ (376m ³)・購入土 V=2037m ³ (2399m ³)・アスファルト舗装工 A=436m ² (371m ²)・排水工 L=193.7m(196.0m)・歩車道境界ブロック L=86m(90m)・ガッター(標準・乗入れ・切下げ) L=42m(45m)
工事 (業務委託) 着手の時期	令和 7年 5月 27日
工事 (業務委託) 完成の時期	令和 8年 3月 13日
契約金額	5 2, 5 6 9, 0 0 0 円 (税込) (変更前 4 1, 5 0 0, 8 0 0 円)
変更契約の理由	別紙のとおり。
根拠規定	小林市工事請負契約約款第18条第1項第2、4号及び第19条

変更契約の理由

・着手前測量の結果、伐採範囲が設計と現場で相違があったため、 $A=2060\text{m}^2 \rightarrow 2199\text{m}^2$ (139m^2 増)とする。
また、実績により伐採材運搬を $V=57\text{空m}^3 \rightarrow 122\text{空m}^3$ (65空m^3 増)とする。

・道路土工について、①No.9～No.13の盛土工で、当初は現場発生土を利用する計画であったが、土質試験を行った際に軟弱で不適当な材料と判断されたため、購入土(シラス)へ変更する。②水平排水材について、設計と現場で相違(盛土側が外カーブのため、敷設間隔が広がる)があったため、変更する。③残土受入費について、当初設計時は単価が確定しておらず目安の受入単価で計上していたが、単価が確定したため、変更する。これらに伴い、シラス $V=0\text{m}^3 \rightarrow 2039\text{m}^3$ (2039m^3 追加)、土砂等運搬 $V=2536\text{m}^3 \rightarrow 4403\text{m}^3$ (1867m^3 増)、水平排水材設置 $L=275.6\text{m} \rightarrow 329.5\text{m}$ (53.9m 増)、残土受入費 $530\text{円}/\text{m}^3 \rightarrow 887\text{円}/\text{m}^3$ ($357\text{円}/\text{m}^3$ 増)とする。

・舗装工について、①当初はNo.7+5.00までを舗装の計画としていたが、本線とNo.7側取付道路が取り付かないため、取り付く箇所まで本線側の舗装区間を延長する。No.7+5.00～No.7+10.00②No.5～No.5+11.00にて未舗装になる範囲があり路盤材流出の恐れがあるため、舗装範囲を変更する。③盛土施工箇所にて、次年度以降に2号取付道路を計画していたが、盛土仕上げだけでは盛土材が流出する恐れがあるため、路盤工及び乳剤散布を追加する。④当初の舗装構成(上層路盤・表層)で誤りがあったため、変更する。

これらに伴い、路床置換工 $V=283\text{m}^3 \rightarrow 332\text{m}^3$ (49m^3 増)、下層路盤 $A=405\text{m}^2 \rightarrow 474\text{m}^2$ (69m^2 増)、上層路盤 $A=371\text{m}^2 \rightarrow 436\text{m}^2$ (65m^2 増、 $17\text{cm} \rightarrow 15\text{cm}$)、表層 $A=371\text{m}^2 \rightarrow 436\text{m}^2$ (65m^2 増、 $3\text{cm} \rightarrow 5\text{cm}$)、2号取付道路-上層路盤・乳剤散布 $A=0\text{m}^2 \rightarrow 238\text{m}^2$ (238m^2 追加)とする。

・排水構造物について、①舗装区間の延長に伴い、ガッター(標準用)を延長する。②No.5～No.5+7.70区間で過年施工済の管理用道路用のガッター(乗入れ用)を設置する計画としていたが、本線舗装の計画と管理用道路で高低差が生じるため、ガッターを無し、舗装擦り付けへ変更する。

これらに伴い、梟型ガッター(乗入れ用) $L=8.4\text{m} \rightarrow 0\text{m}$ (8.4m 減)、梟型ガッター(標準用) $L=36\text{m} \rightarrow 42\text{m}$ (6m 増)、舗装工-舗装擦り付け $A=0\text{m}^2 \rightarrow 6.3\text{m}^2$ (6.3m^2 追加)

・付帯工について、当初計画していたNo.7側取付道路では①道路縦断計画(本線と取付道路の高低差による車への影響)②既設ブロック塀の取扱い(土留め用として使用しているため、復旧時は別工法での検討が必要)③施工性(コンクリート舗装仕上げによる地元への影響)に課題が見受けられたため、これらの課題をクリアできる計画で変更する。

これに伴い、空洞ブロック積 $N=1\text{式} \rightarrow 0\text{式}$ (1式 減)、舗装工-No.7側取付道路-上層路盤・表層 $A=0\text{m}^2 \rightarrow 38\text{m}^2$ (38m^2 追加)、 C -コンクリート舗装 $A=5.2\text{m}^3 \rightarrow 3.2\text{m}^3$ (2.0m^3 減)

・週休2日について、月単位の週休2日工事実施の意思表示に伴い実績を確認したところ、達成が見込まれるため、週休2日補正係数を通期から月単位に変更する。

変 更 内 容 公 表 書

20

契約の相手方	[名称] 大伸 株式会社 [所在地] 宮崎県小林市細野2952-1
工事名（案件名）	令和7年度 市道補修事業 広庭・出ノ山線 舗装補修工事
履行場所	小林市南西方字堂ノ尾地内
種別	舗装
工事概要 （業務委託概要） ※ 変更後（変更前）	施工延長L=57m(57m) 舗装版切断(As) L=3.5m(13.5m) 舗装版破碎(As) A=63㎡(50㎡) 殻運搬(舗装版破碎) V=3.1㎡(2.5㎡) 中間処分料 V=3.1㎡(2.5㎡) 不陸整正 A=199㎡(199㎡) アスファルト舗装 A=199㎡(199㎡)
工事（業務委託） 着手の時期	令和 7 年 8 月 26 日
工事（業務委託） 完成の時期	令和 7 年 12 月 10 日
契約金額	1, 3 6 8, 0 0 0 円 （税込） （変更前 1, 3 5 3, 4 4 0 円）
変更契約の理由	①既設舗装の撤去において取壊し、処分の数量を実績により変更する。舗装版切断をL=3.5m→13.5m 舗装版破碎をA=63㎡→50㎡ 殻運搬(舗装版破碎)V=3.1㎡→2.5㎡ 中間処分料V=3.1㎡→2.5㎡ ②月単位の週休2日工事実施の意思表示に伴い実績を確認したところ、達成が見込まれるため、週休2日補正係数を通期から月単位に変更する。
根拠規定	小林市工事請負契約約款第18条1項4号 「週休2日工事」実施マニュアル【一般土木・上下水道事業編】

変 更 内 容 公 表 書

21

契約の相手方	[名称] 有限会社 関屋組 [所在地] 小林市野尻町東麓2456-40
工事名（案件名）	令和7年度 単独災害復旧事業 第6・7・8・9号 道路災害復旧工事
履行場所	小林市野尻町東麓字中須地内ほか3地区
種別	土木一式
工事概要 （業務委託概要） ※ 変更後（変更前）	第6号L=4.0m(4.0m) かご工L=8.0m(8.0m) 種子散布工A=10.0m ² (11.0m ²) 第7号L=12.0m(12.0m) 木柵工L=0m(14.0m) 舗装工A=20.0m ² (18.0m ²) 第8号L=4.0m(4.0m) かご工L=8.0m(8.0m) 種子散布工A=7.6m ² (8.4m ²) 第9号L=4.0m(4.0m) 木柵工L=8.0m(8.0m) 種子散布工A=12.0m ² (12.0m ²)
工事（業務委託） 着手の時期	令和 7 年 9 月 10 日
工事（業務委託） 完成の時期	令和 7 年 12 月 10 日
契約金額	2, 1 2 0, 0 0 0 円 （税込） （変更前 2, 1 3 4, 0 0 0 円）
変更契約の理由	<ul style="list-style-type: none"> ・丁張設置時の確認において、法面復旧箇所および柵工の法線確認を再度確認した結果、法面工の面積変更を行う。また柵工設置箇所を法尻部に約30cm位置変更行ったことに伴う上下段の法面工面積の変更を行う。 ・第7号 跡瀬・大久保線について、舗装版撤去後の既設路盤の状況を確認した結果、不可視部のクラックが確認されたことにより舗装工の面積変更を行う。 ・月単位の週休2日工事実施の意思表示に伴い実績を確認したところ達成が見込まれるため、週休2日補正係数を通期から月単位に変更する。
根拠規定	小林市工事請負契約約款第18条第1項4号 「週休2日工事」実施マニュアル【一般土木・上下水道事業編】第5項

変 更 内 容 公 表 書

22

契約の相手方	[名称] 株式会社 八重尾組 [所在地] 小林市須木鳥田町3433
工事名 (案件名)	令和6年度 (繰越) ・ 令和7年度 (現年) 河川等整備事業 三松川 河川改良工事 (6工区)
履行場所	小林市堤字三本松地内
種別	土木
工事概要 (業務委託概要) ※ 変更後 (変更前)	施工延長 L=606.0m (606.6m) 掘削 V=2,199m ³ (2,249m ³) 床掘 V=448 m ³ (0.0m ³) 盛土 V=54m ³ (271m ³) 軽量法砕工 A=335m ² (342m ²) 植生マット A=295m ² (291m ²) 締切排水工 N=0箇所 (1箇所) 大型土のう 工 N=20袋 (10袋)
工事 (業務委託) 着手の時期	令和 7年 7月 22日
工事 (業務委託) 完成の時期	令和 8年 2月 27日
契約金額	40,692,000円 (税込) (変更前 34,120,000円)
変更契約の理由	別紙のとおり。
根拠規定	小林市工事請負契約約款第18条第1項第4号 「週休2日工事」実施マニュアル【一般土木・上下水道事業編】

変更契約の理由

支障木伐採を行うにあたり、伐採箇所への進入路が急勾配であり、機械の通行が困難であるため、大型土のうと敷鉄板を設置することとする。

現場の土質が悪く、試験を行った結果、盛土材には不適合との結果であった。切土後の仮設道路も土質が悪く、機械の通行が困難であるため、切土部は計画高から35cm掘削を行い、割栗石を15cm投入。盛土部は計画から20cm下がりの位置まで割栗石で盛土し、仮設道路として、通行を行えるようにする。

養鶏場の入り口を現場入り口として利用させてもらっているが、一般の来客や運送会社の車両も行き来し、車両通行上の危険を伴うことから交通誘導員を設置することとする。

支障木伐採において、想定以上の木くず・竹等が出たため、処分量の変更を行う。

月単位の週休2日工事实施の意思表示に伴い実績を確認したところ、達成が見込まれるため、週休2日補正係数を通期から月単位に変更する。

変 更 内 容 公 表 書

23

契約の相手方	[名称] 株式会社 淵上組 [所在地] 小林市野尻町三ヶ野山1412番地2
工事名 (案件名)	令和7年度 市単独整備事業 東麓・石瀬戸線 道路改良工事
履行場所	小林市野尻町東麓字大平山地内
種別	土木一式
工事概要 (業務委託概要) ※ 変更後 (変更前)	施工延長L=145.0m(145.0m) 土工V=3,171m ³ (3,171m ³) 基盤排水工A=770m ² (770m ²) かご工L=24.0m(24.0m) 暗渠排水管工L=102.0m(100.0m) 暗渠排水管工(Φ200)L=113.0m(120.0m)
工事 (業務委託) 着手の時期	令和7年7月11日
工事 (業務委託) 完成の時期	令和8年1月30日
契約金額	30,000,000円 (税込) (変更前 29,700,000円)
変更契約の理由	<p>作業道作設工において、現在処分場に処理されている土砂が主に河川工事による掘削土砂であり高含水比であることから、当初計画していた勾配では重機作業が困難であり危険であることが判明。よって作業道の法線変更および岩砕敷均を行う。また、準備工において伐採を行ったところ当初想定を上回る根材が見受けられたため、伐根材の処分量変更を行う。</p> <p>現在の勾配でダンプトラックの搬入は可能であるが、降雨時に現地確認を行った結果、縦断勾配を緩勾配にする必要があるため、過去の同路線で発生した良質土を当作業道に敷均し (V=473m³) を行い、縦断勾配の変更を行う。</p> <p>基盤排水工の施工において、堆積土砂の撤去後に試掘を行ったところ現地に湧水を確認した。基盤排水面より上部での湧水であることから湧水処理工として暗渠排水管の敷設を行う。</p> <p>月単位の週休2日工事実施の意思表示に伴い実績を確認したところ、達成が見込まれるため、週休2日補正係数を通期から月単位に変更する。</p>
根拠規定	小林市工事請負契約約款第18条第1項4号 「週休2日工事」実施マニュアル【一般土木・上下水道事業編】第5項

変 更 内 容 公 表 書

24

契約の相手方	[名称] 有限会社 森田塗装店 [所在地] 小林市細野2060番地2
工事名（案件名）	令和7年度小学校施設維持補修事業（臨時）細野小学校外壁塗装改修工事1工区
履行場所	小林市細野3921番地
種別	塗装
工事概要 （業務委託概要） ※ 変更後（変更前）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各棟パラペット笠木部改修塗装 可とう形改修塗材シリコン A=163.09㎡ (-) ・ 各棟縦樋塩ビ90φ改修塗装 下地処理ウレタン塗装 L=231.10m (-) ・ 北校舎屋上ﾀｯﾌﾟ ケレン錆止め、ウレタン塗装N=1カ所 (-)
工事（業務委託） 着手の時期	令和7年9月2日
工事（業務委託） 完成の時期	令和8年1月16日
契約金額	18,826,000円（税込） （変更前 17,852,560円）
変更契約の理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当初、各棟外壁パラペット部塗装改修箇所は立ち上がりのみとしていたが、現場調査の結果、笠木部の表面劣化もあることから塗装改修をすることとした。 ・ 当初、校舎縦樋は鉄製の保護管の塗装改修のみとしていたが、現場調査の結果、塩ビ管表面の劣化もあることから塗装をすることとした。 ・ 当初、北校舎屋上ﾀｯﾌﾟ は既存のままとしていたが、表面の劣化があることから塗装をすることとした。
根拠規定	小林市工事契約約款第18条第1項第4号

変 更 内 容 公 表 書

25

契約の相手方	[名称] 有限会社 森田塗装店 [所在地] 小林市細野2060番地2
工事名（案件名）	令和7年度小学校施設維持補修事業（臨時）細野小学校外壁塗装改修工事2工区
履行場所	小林市細野3921番地
種別	塗装
工事概要 （業務委託概要） ※ 変更後（変更前）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各棟パラペット笠木部改修塗装 可とう形改修塗材シリコン A=67.68㎡（-） ・ 各棟縦樋塩ビ90φ改修塗装 下地処理ウレタ塗装 L=164.38m（-） ・ トイレ棟屋上タフツケレン錆止め、ウレタ塗装N=1カ所（-） ・ 渡りローカ1縦樋鋼管φ100塗装 N=1カ所（N=4カ所）
工事（業務委託） 着手の時期	令和7年9月30日
工事（業務委託） 完成の時期	令和8年2月27日
契約金額	13,189,000円（税込） （変更前 12,647,800円）
変更契約の理由	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当初、各棟外壁パラペット部塗装改修箇所は立ち上がりのみとしていたが、現場調査の結果、笠木部の表面劣化もあることから塗装改修をすることとした。 ・ 当初、校舎縦樋は鉄製の保護管の塗装改修のみとしていたが、現場調査の結果、塩ビ管表面の劣化もあることから塗装をすることとした。 ・ 当初、トイレ棟屋上タフツケは既存のままとしていたが、表面の劣化があることから塗装をすることとした。 ・ 当初、渡りローカ1の縦樋保護鋼管φ100は、4カ所塗装をすることとしていたが、現状確認の結果、1カ所のみとすることとした。
根拠規定	小林市工事契約約款第18条第1項第4号